



勝建発第 432 号
平成20年10月16日

国土交通省道路局長 殿

福井県勝山市長 山岸 正裕



今後の道路行政についての意見・要望の提出について

このことについて、別紙の通り提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

福井県勝山市

1. 地域間格差を是正するための道路整備の推進

- ・経済基盤が脆弱で中山間地域である勝山市などの地方都市にとっては、公共交通機関が発達しておらず企業誘致もなかなか進展しないことから、人口減少を少しでも食い止めるためには、比較的近傍の企業、工場等への通勤の便を確保し、通勤圏域を拡大させる道路網を整備することが喫緊の課題である。
- ・地域の財産で長年守り続けてきた歴史文化遺産、産業遺産、自然遺産などを活用してエコミュージアムによるまちづくりを推進して地域活力の向上を図り、市内外との地域間交流を促進していくことが、地域の振興にとって非常に重要である。

具体的な事業の要望

- ・中部縦貫自動車道の早期全線開通
- ・中部縦貫自動車道関連県道インター線橋梁の建設
- ・国道416号の全線早期改良

2. 雪寒地域における諸制度の改善

- ・特別豪雪地帯の自治体は、住民の生命と暮らしを守るために、冬期間多額の除雪関連費用の支出を余儀なくされており、その費用が自治体の財政を圧迫している。

具体的な事業の要望

- ・豪雪地帯における市町村道の除雪費助成の恒常化
- ・雪寒道路基準の緩和と見直しの実施

3. 道路・橋梁維持の支援

- ・舗装、水路等の更新など通常の道路維持管理や小規模道路改良、橋梁の維持管理・長寿命化に対する補助制度の創設。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の抱える現状と課題

福井県勝山市

現状

1. 除雪体制の確保

- ・過去において震災や戦災に遭遇していないため狭い街路が多く、機械除雪が行き届かない。
- ・高齢化と市街地の空洞化が進み、流雪溝を利用した人力による流雪除雪が機能不全に陥りつつある。
- ・公共事業の大幅な減少により、機械除雪を担ってきた建設業者が減少し、除雪体制の確保が困難になりつつある。
- ・拡大した市街地水路の水源不足

2. 道路構造と改良

- ・道路が高齢者や電動車いす利用者などの生活弱者が利用しにくい構造になっていること。
- ・道路築造から年数が経過し、舗装や水路の寿命に改修が追いつかないこと。
- ・大規模な新規道路建設よりも生活道路の改良ニーズが多くあるが、補助対象外で改良がままならないこと。
- ・橋梁の点検維持管理が十分ではないこと。

課題

1. 高齢化の進む中での除雪体制のあり方

- ・狭い街路の除雪対策
流雪溝整備、小型除雪機械の充実、消雪装置の設置
- ・流雪溝、消雪装置水源の確保
- ・民間除雪機械の確保と支援
- ・河川水を利用した消雪の普及と水利の弾力活用

2. 安全安心な道路づくり

- ・高齢者や電動車いす利用者などの生活弱者が安心して利用できる道路のバリアフリー化
- ・舗装や水路の更新
- ・身近な生活道路の改良
- ・環境にやさしい自転車が利用しやすい道路改良
- ・大工場跡地を利用した道路の築造
- ・橋梁の点検ノウハウの不足と維持管理

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

福井県勝山市

1. 少子高齢化社会に対応した安全で安心な道路作り
 - ・福井県内9市の中でも最も高齢化が進む勝山市にとって、乳幼児や高齢者、身体不自由者など生活弱者にとって、安全で安心な道路作りを目指す。
2. 災害に強い道路の整備と道路・橋梁の長寿命化
 - ・雪を克服し生活基盤を確保するための除雪体制の確保を図るとともに、適切な維持管理によって、道路・橋梁の長寿命化を推進する。
 - ・狭い生活道路の改良により、生活空間の確保と緊急災害時の安全確保を図る。
3. 景観に配慮した道路作り
 - ・勝山市のコンセプトである「景観によるまちづくり」を道路において展開する。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

福井県勝山市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域活力の向上 ・ 雪害、水害等災害に強いまちづくり ・ 少子・高齢化社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成 ・ 良好な景観の形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくり交付金事業を活用した道路の整備 ・ 狭い街路における水路・流雪溝、消雪装置の整備 ・ 大規模工場跡地を利用した道路と防災公園の整備 ・ 歩車道段差の改良や歩道の整備 ・ 街路樹植栽と適正な維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史文化遺産や産業遺産を周遊する道路の整備により、歴史的町並みや伝統行事が息づく街中の活性化を図る ・ 高齢化・市街地空洞化に対応した除雪体制の整備により、生活道路の確保を図る。 ・ 狭隘道路の改修と防災公園の整備による防災体制の強化 ・ 高齢者、身体不自由者など生活弱者にとって、安全で安心な生活環境の確保。 ・ 快適なウォーキング、ランニングプロムナード 	